

令和元年度

十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ十勝平野・山麓ルート 代表 三井 福成	報告年月日:2020/3/31
---------------------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観	地域の景観資源を守ろう、活かそう	歴史的な景観資源を発掘し継承する	—	—	—	—	—	昨年度実施したフォトコンテストの巡回パネル展を通して、地域の優れた景観の発掘や魅力の再発見を行うことができたほか、花壇整備などを通して、地域間の連携基盤づくりを継続的に進めている。また、シーニックカフェの充実化をはかることによりルート内の景観、情報等を情報発信する場が増えている。広域連携として実施している「人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト」は、植樹と合わせて維持管理を行うなど美しく新しい景観を創出するための活動を継続的に取り組んでいく。
		十勝の山麓・平野に広がる美しい田園景観を活かす	シーニックカフェ	十勝平野・山麓ルート(観光振興分科会)	平成31年4月～令和2年3月(カフェにより期間異なる)	主催者:20名程度 カフェ:11箇所	—	
		トカチさんろくフォトコン巡回パネル展	十勝平野・山麓ルート(景観形成分科会)	令和1年7月24日～令和1年12月30日	パネル展 作品数20点	A - 3		
	特色溢れる景観を創出しよう	景観の見せ場を創る	—	—	—	—	—	
		沿道を花と緑で彩る	—	—	—	—	—	
			北海道ガーデン街道との連携事業:人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト	シーニックバイウェイ&ガーデン街道 美しい北海道景観を育てる会	平成31年4月～令和2年3月	主催者:60名程度	—	
			花植え・清掃活動(各町の道路沿道、駅前、公園など)	清水町商工会女性部、鹿追町商工会、上士幌町商工会女性部、足寄町地域部会、士幌町商工会	平成31年4月～令和1年6月	300名程度	—	
	沿道景観を取り巻く環境向上に向けた取り組み	道路工作物の景観を整える	—	—	—	—	—	
		手入れの行き届いた沿道景観をつくる	—	—	—	—	—	
	地域	地域が一体となった情報発信の検討	広域的な地域情報発信の連携	シーニックカフェスタンプラリー	十勝平野・山麓ルート(観光振興分科会)	令和1年7月13日～10月16日	応募137人(カフェ11箇所)	
—				—	—	—	—	
町のイベント一覧の作成			十勝平野・山麓ルート(観光振興分科会)	製作:平成31年4月	主催20人	A - 2		
—			—	—	—	—		
—			—	—	—	—		
沿道での情報発信による案内誘導の仕組みづくり		—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—		
		—	—	—	—	—		
地域のシーニック運営への意識を高めよう	持続的なルート運営の為の運営体制の検討	—	—	—	—	—		
	地域にシーニックを浸透させよう	—	—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ十勝平野・山麓ルート 代表 三井 福成	報告年月日:2020/3/31
---------------------------------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R1					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
観光	地域の農・食・産品を繋げて活かそう	地場産品・食をPRする	—	—	—	—	—	—
		農業を活かす	—	—	—	—	—	—
		個店を活かす仕組みづくり	—	—	—	—	—	—
	提案型観光地づくりの検討	野外活動型滞在観光地づくり	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—
		健康保養型滞在観光地づくり	—	—	—	—	—	—
	地域資源の発見と共有に取り組もう	地域資源の発見と共有	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—

十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート

TOKACHI Scenic Byway TOKACHIHEIYA・SANROKU route

活動名：シーニックカフェスタンプラリー

- 【概要】訪れた人に楽しんでいただきながらルート内のシーニックカフェを巡っていただき、十勝平野・山麓ルートの魅力を知っていただくとともに各シーニックカフェの利用促進を図ることを目的にルート独自で実施している。
- 【実施内容】参加施設にスタンプラリーパンフレット及びスタンプを設置し、参加者はラリー参加施設の2カ所以上のスタンプの押印で応募が可能。スタンプ押印数により景品が抽選で当たる。
- 【開催期間】令和1年7月13日(土)～10月16日(水)
- 【主催】十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート
- 【参加施設】十勝平野・山麓ルート内 シーニックカフェ11カ所
- 【応募人数】137名(十勝管内：41名、十勝管外：58名、北海道外38名)

サイズ：見開きA4(観音折り)



(表)



(裏)

シーニックカフェ	市町村
ヨークシャーファーム	新得町
三崎cafe	上士幌町
ナイタイ高原牧場ナイタイテラス	上士幌町
カントリーパ	鹿追町
美蔓亭	清水町
十勝千年の森	清水町
カフェダイニング サルビア	清水町
土幌高原ヌプカの里	士幌町
レストランあしよ	足寄町
ソフトクリーム工房	陸別町
tomono (8月中旬に閉店)	陸別町

十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート

TOKACHI Scenic Byway TOKACHIHEIYA・SANROKU route

活動名：町のイベント一覧

【概要】 ルート内のイベントと各町のオススメスポットを紹介した一覧を作成し、十勝平野・山麓ルートの魅力を知っていただくとともに、ルート内周遊や再訪を促すツールとして製作・配布している。裏面にはルート内のシーニックカフェマップを掲載し、スタンプラリーと連動したPRを展開した。また、今年度より各町の特産品も掲載しPRを行った。

【作成】 平成31年4月

【発行】 平成31年4月

【主催】 十勝シーニックバイウェイ
十勝平野・山麓ルート

【配布先】 十勝平野・山麓ルート内道の駅、
商工会および観光協会など

【仕様】 印刷部数：6,300部
サイズ：A3（両面）



(表)
町のイベント一覧



(裏)
十勝平野・山麓ルート
シーニックカフェマップ
おすすめドライブルート
各町特産品

十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート

TOKACHI Scenic Byway TOKACHIHEIYA・SANROKU route

活動名：トカチさんろくフォトコン巡回パネル展

- 【概要】 十勝平野・山麓ルートエリアの景観を活かした、ルートPR事業。
- 【実施内容】 フォトコンテスト巡回パネル展
- 【開催期間】 令和1年7月24日(水)～令和1年12月30日(月)
- 【主催】 十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート
- 【展示作品数】 20点



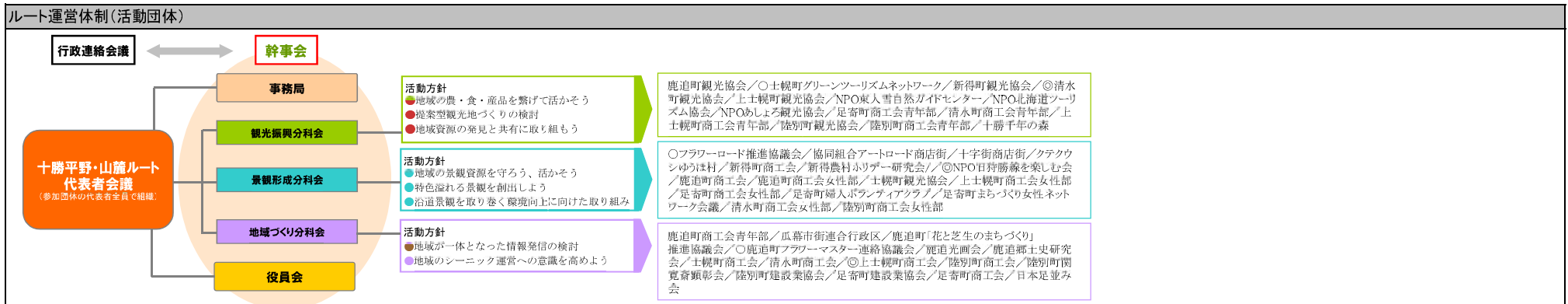
帯広空港での展示の様子

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート	報告者: 十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート 代表 三井 福成	報告年月: 2020/3/31
--------------------------------	---------------------------------------	-----------------

活動団体

新得町観光協会、新得町商工会、新得農村ホリデー研究会、NPO法人旧狩勝線を楽しむ会、清水町観光協会、清水町商工会、清水町商工会女性部、清水町商工会青年部、十勝千年の森、鹿追町観光協会、鹿追町商工会、鹿追町商工会青年部、鹿追町商工会女性部、鹿追町花と芝生の町づくり推進協議会、フラワーマスター連絡協議会、フラワーロード推進協議会、協同組合アートロード商店街、十字街商店会、瓜幕市街連合行政区、クテクウシム村、鹿追光画会、NPO法人北海道ツーリズム協会、鹿追郷土史研究会、土幌町商工会、土幌町観光協会、土幌町グリーンツーリズムネットワーク、上土幌町観光協会、上土幌町商工会、上土幌町商工会女性部、上土幌町商工会青年部、NPO法人ひがし大雪自然ガイドセンター、足寄町商工会、足寄町商工会女性部、足寄町商工会青年部、NPO法人あしよろ観光協会、足寄建設業協会、日本足並み会、足寄町まちづくり女性ネットワーク会議、足寄町婦人ボランティアクラブ、陸別町商工会、陸別町商工会青年部、陸別町商工会女性部、陸別町観光協会、陸別町建設業協会、陸別町観光協会



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会議		●5/15 代表者会議											
幹事会・分科会			●6/27地域づくり分科会 ●6/27景観形成分科会										
十勝SBW連絡会議			●6/17									●書面	
その他連携会議(100年の木プロジェクト)	●4/23 総会								●12/3 全体会議				
シーニックバイウェイ北海道							●10/8~9 道東ブロック会議			●1/30 全道ルート代表者会議			

ルート名称: 十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート	報告者: 帯広開発建設部	報告年月: 2020/3/31
--------------------------------	--------------	-----------------

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政連絡会議の実施				●7/19							●書面		

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート	報告者:帯広開発建設部	報告年月:2020/3/31
-------------------------------	-------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成26年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	五感と感動で楽しむ場所を提供するため、美しい景観の発掘と、景観阻害要因となる看板の撤去等の整備、雄大な景観デッキの整備、年間を通して豊かな時間を過ごすカフェの整備を進める。また、十勝シーニックバイウェイ3ルートが連携し、巡る楽しみを創出する。	人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト	平成31年4月～令和2年3月	自治体 商工会 帯広開発建設部	植樹維持管理調査報告書の確認等を行った。植樹箇所は国道以外の場合もあることから、関係自治体等と連携して進めていく必要がある。	行政機関とルートが連携した取組を行うことにより効果がより一層高くなっている。今後も行政とルートとの連携を強化しPRのため広域での取組を行っていく必要がある。	
観光	道外、国外に対して、観光・食・アクティビティ・環境などの情報を、自信を持って発信できる地域づくりを行う。そのために、ホスピタリティを向上させ、組織・団体の活動を活性化させるなど、地域間競争に打ち勝つための情報共有や地域住民との連携強化による人づくり・街づくりを推進する。さらに、それらを生かした十勝型産業の開発を目指す。	十勝シーニックバイウェイPR活動	平成31年4月～令和2年3月	帯広開発建設部	帯広空港ターミナルビル株式会社の協力を得て、十勝シーニックバイウェイの紹介、説明などのPRパネルの展示を行った。空港での開催であるため、道外からの観光客が多く、十勝の魅力を発信する機会となった。また、今年度も昨年度に引き続き、帯広地方第2合同庁舎、道東占冠PA、道の駅ピア21しほろ等での、PRポスターの展示やデジタルサイネージの活用をし、十勝SBWの周知を行った。今後もイベント等でのPR活動を積極的に行っていきたい。		